アドバンス電気工業株式会社

愛知県春日井市

「従業員は財産」をモットーに高い技術力と安定品質で精密バルブの一貫生産を実現

昭和56年に名古屋市千種区にて創業。半導体製造装置や医療分析機器向けに各種精密バルブを開発・設計から製造まで一貫して行っている。愛知県の本社工場の他、沖縄県、韓国、台湾に工場があり、熊本県と米国カリフォルニア州の販売事務所をあわせて環太平洋に展開している。同社の精密バルブは、各種機械の「流体制御」を担う重要な部品であり、成長を続ける半導体や医療業界において世界のトップクラスの企業から高い評価を受けている。

●所在地	愛知県春日井市廻間町浦屋敷519-1
●電話／FAX	0568-88-7300／0568-88-7345
●URL	https://www.advance-e.jp/
●代表者	代表取締役社長　飛田　剛

●設立	1981年
●資本金	10,000万円
●従業員数	370人

高品質のバルブを開発・生産するための経験とノウハウが蓄積

創業時から培ったスーパーエンプラに関する経験とノウハウから、信頼性の高い製品を常に市場へ提供している。人口透析装置や血液分析装置に使用されている電磁弁シリーズや流量センサー、半導体の製造工程において使用されるエアー弁には、高品質、高精密、高清浄度、長寿命が求められている。こうした要求に答えるため、開発設計段階でのスーパーエンプラをはじめ、各種素材の選定、それを製品化するための経験とノウハウを蓄積している。多くの特許を取得しており、海外特許技術も製品に展開している。

信頼性の高い精密バルブ製品

開発・設計から製造に至るまでを一貫して自社内にて実施

開発・設計から製造に至るまでを一貫して自社内で実施することで、効率化を実現している。愛知県の本社工場のほか、沖縄県、韓国、台湾にグループ会社の工場があり、拠点に合せた生産を行っている。自動加工機、自動組立機や自動搬送機などのロボット導入により、効率化、省人化、省力化を促進。同時に安定した品質を目指した製造工程を確立している。柔軟な生産を実現するため一部の生産設備を内製化している。一部部品の海外調達、海外拠点生産と地域産業への貢献を同時に目指している。

ロボットが導入された生産ライン

従業員の働く環境を整備、産休制度など子育て世代支援が充実

会社の基本理念である「従業員は財産、人は宝」（従業員が気持よく働ける環境でなければ、良い製品も良いアイデアも生まれてこない）の考えをもとに、従業員の働く環境の整備を促進している。超過労働時間の削減、給与システムの見直し等、従業員のモチベーションを引きあげる取組を行っている。女性従業員へ産休制度の積極的な利用促進を行うとともに、産休後の職場復帰を支援。子育て世代が働きやすい環境の整備に努めている。

多くの女性従業員が活躍できる職場